



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月10日

上場取引所 東

上場会社名 フィード・ワン株式会社

コード番号 2060 URL <http://www.feed-one.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山内 孝史

問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 管理本部財務経理部長 (氏名) 梅村 芳正

TEL 045-311-2300

四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	104,034	△10.2	2,625	21.0	2,534	6.6	1,900	1.7
28年3月期第2四半期	115,818	—	2,169	—	2,377	—	1,868	—

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 1,943百万円 (10.8%) 28年3月期第2四半期 1,754百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	9.64	—
28年3月期第2四半期	9.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	78,279	—	28,454	—	—	35.9
28年3月期	82,688	—	27,298	—	—	32.6

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 28,075百万円 28年3月期 26,964百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	—	—	4.00	4.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	237,000	3.5	4,000	14.5	4,000	7.1	2,800	21.3	14.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期2Q	197,385,640 株	28年3月期	197,385,640 株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	330,451 株	28年3月期	329,876 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期2Q	197,055,589 株	28年3月期2Q	197,057,041 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（平成28年4月1日から平成28年9月30日まで）のわが国経済は、中国等の新興国における経済成長の停滞継続のほか、円高傾向の進行に伴う企業収益の圧迫等もあり、景気への不安感から個人消費も伸び悩むなど先行きは不透明な状況となっております。

飼料業界におきましては、主原料であるとうもろこしは主産地の米国において天候に恵まれ大豊作の見通しとなったこと等から、徐々に値を下げる相場となりました。また、大豆粕もとうもろこし同様に値下げ基調であったことに加えて、為替相場の円高傾向もあり、原料は全般的に安値安定相場で推移しました。

畜産物につきましては、豚肉相場は期の途中に値上がりした後、徐々に値を下げており、牛肉相場は出荷頭数の減少傾向により高値が継続、鶏卵相場は出荷数量、価格ともに安定して推移しております。

こうした環境にあって、当社グループは3ヶ年の中期経営計画の達成に向け、原料調達・生産体制の合理化、畜産・水産生産者へ供給する製品の品質・サービスの向上、コスト低減などに取り組んでおります。

当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は1,040億3千4百万円（前年同期比10.2%減）、営業利益は26億2千5百万円（前年同期比21.0%増）、経常利益は25億3千4百万円（前年同期比6.6%増）となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は19億円（前年同期比1.7%増）となりました。

セグメント別の業績を示すと次のとおりです。

なお、前第3四半期連結会計期間より、完全統合を契機に各事業セグメントに対する全社費用等について配賦方法の見直しを行っております。以下の前年同期比較については、前年同期の数値を変更後の配賦方法で組み替えた数値で比較しております。

飼料事業

飼料事業では、原料価格低下に合わせて大幅な配合飼料製品価格の値下げを行ったこと等により当第2四半期連結累計期間の売上高は748億8千8百万円（前年同期比9.3%減）となりました。営業利益は新製品の発売や継続的なコスト改善に努めたこと等より30億9千6百万円（前年同期比13.7%増）となりました。

食品事業

食品事業では、前事業年度における関連子会社の売却や豚肉相場が徐々に値を下げたこと等により当第2四半期連結累計期間の売上高は276億7千万円（前年同期比13.2%減）となり、営業利益は4億7千2百万円（前年同期比27.8%減）となりました。

その他

特約店、畜産・水産生産者への畜産機材等の販売により、当第2四半期連結累計期間の売上高は14億7千5百万円（前年同期比9.1%増）、営業利益は1億7千6百万円（前年同期比24.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の財政状態を前期末と比べますと、配合飼料価格の値下げに伴い、受取手形及び売掛金が減少したこと等により資産合計は782億7千9百万円（前期末比5.3%減）となりました。

負債合計は主に借入金の返済が進んだこと等により498億2千5百万円（前期末比10.0%減）となりました。

純資産合計は利益剰余金の増加等から284億5千4百万円（前期末比4.2%増）となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間の現金及び現金同等物の期末残高は23億5千3百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益の計上等により、73億9千4百万円の収入（前年同期は25億9千8百万円の収入）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形及び無形固定資産の売却等により、11億4千6百万円の収入（前年同期は4億6千6百万円の支出）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期・短期の借入金の返済のほか、記念配当の実施等により80億7百万円の支出（前年同期は22億9千1百万円の支出）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想及び配当予想につきましては、平成28年5月13日に公表致しました業績予想の数値から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,881	2,415
受取手形及び売掛金	33,833	32,879
電子記録債権	940	914
商品及び製品	1,760	1,633
原材料及び貯蔵品	8,332	8,131
動物	819	715
繰延税金資産	294	331
その他	3,409	1,773
貸倒引当金	△198	△176
流動資産合計	51,074	48,618
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,312	6,259
機械装置及び運搬具（純額）	4,486	4,510
土地	7,138	6,890
リース資産（純額）	200	179
建設仮勘定	1,305	1,432
その他（純額）	715	683
有形固定資産合計	21,158	19,956
無形固定資産		
のれん	4	3
その他	342	307
無形固定資産合計	346	310
投資その他の資産		
投資有価証券	7,406	7,259
長期貸付金	640	604
破産更生債権等	1,325	1,182
繰延税金資産	1,352	818
その他	641	637
貸倒引当金	△1,257	△1,108
投資その他の資産合計	10,109	9,393
固定資産合計	31,614	29,660
資産合計	82,688	78,279

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,889	20,930
短期借入金	17,257	12,154
リース債務	68	58
未払法人税等	270	614
賞与引当金	710	719
環境対策引当金	—	2
資産除去債務	75	39
その他	4,604	4,807
流動負債合計	42,876	39,325
固定負債		
長期借入金	10,198	8,224
リース債務	145	131
繰延税金負債	16	16
役員退職慰労引当金	38	33
環境対策引当金	29	27
退職給付に係る負債	1,820	1,890
資産除去債務	44	29
持分法適用に伴う負債	—	99
その他	220	47
固定負債合計	12,513	10,500
負債合計	55,389	49,825
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	10,481	10,481
利益剰余金	6,289	7,401
自己株式	△37	△37
株主資本合計	26,733	27,845
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	395	434
繰延ヘッジ損益	△36	△5
為替換算調整勘定	11	△81
退職給付に係る調整累計額	△139	△116
その他の包括利益累計額合計	231	230
非支配株主持分	334	378
純資産合計	27,298	28,454
負債純資産合計	82,688	78,279

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	115,818	104,034
売上原価	103,239	91,401
売上総利益	12,578	12,632
販売費及び一般管理費	10,409	10,007
営業利益	2,169	2,625
営業外収益		
受取利息	10	8
受取配当金	82	94
肉豚基金割戻金	127	—
備蓄保管収入	—	82
持分法による投資利益	54	—
その他	208	167
営業外収益合計	484	352
営業外費用		
支払利息	159	110
持分法による投資損失	—	268
貸倒引当金繰入額	59	—
その他	57	65
営業外費用合計	276	443
経常利益	2,377	2,534
特別利益		
固定資産売却益	35	641
子会社株式売却益	330	—
事業譲渡益	—	5
特別利益合計	366	646
特別損失		
固定資産除却損	84	10
固定資産売却損	16	13
固定資産圧縮損	18	—
減損損失	73	160
子会社整理損	—	44
事業再編損	21	—
厚生年金基金解散損失	—	18
特別損失合計	213	246
税金等調整前四半期純利益	2,529	2,934
法人税、住民税及び事業税	394	521
法人税等調整額	193	468
法人税等合計	587	990
四半期純利益	1,942	1,944
非支配株主に帰属する四半期純利益	73	43
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,868	1,900

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	1,942	1,944
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△138	36
繰延ヘッジ損益	△26	30
退職給付に係る調整額	△1	22
持分法適用会社に対する持分相当額	△22	△90
その他の包括利益合計	△187	△0
四半期包括利益	1,754	1,943
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,680	1,899
非支配株主に係る四半期包括利益	73	43

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,529	2,934
減価償却費	995	889
減損損失	73	160
のれん償却額	1	1
持分法による投資損益(△は益)	△54	268
貸倒引当金の増減額(△は減少)	143	△41
賞与引当金の増減額(△は減少)	66	8
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	29	104
受取利息及び受取配当金	△93	△103
支払利息	159	110
子会社株式売却損益(△は益)	△330	—
固定資産除売却損益(△は益)	66	△617
固定資産圧縮損	18	—
事業譲渡損益(△は益)	—	△5
売上債権の増減額(△は増加)	1,371	987
たな卸資産の増減額(△は増加)	△840	338
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△2	△4
環境対策引当金の増減額(△は減少)	△5	—
仕入債務の増減額(△は減少)	△351	1,041
その他	△773	1,590
小計	3,000	7,661
法人税等の支払額	△401	△266
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,598	7,394
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△1,310	△743
有形及び無形固定資産の売却による収入	240	1,524
資産除去債務の履行による支出	△9	—
投資有価証券の取得による支出	△245	△26
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	598	—
貸付けによる支出	△77	△66
貸付金の回収による収入	156	108
事業譲渡による収入	—	255
利息及び配当金の受取額	95	105
その他	86	△10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△466	1,146
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,900	△4,340
長期借入れによる収入	350	847
長期借入金の返済による支出	△3,333	△3,583
利息の支払額	△160	△107
配当金の支払額	△591	△788
リース債務の返済による支出	△56	△34
その他	△400	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,291	△8,007
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△159	533
現金及び現金同等物の期首残高	2,178	1,819
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,018	2,353

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	飼料事業	食品事業	計				
売上高							
外部顧客に対する 売上高	82,576	31,889	114,465	1,352	115,818	—	115,818
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,174	0	1,175	64	1,239	△1,239	—
計	83,751	31,889	115,640	1,417	117,057	△1,239	115,818
セグメント利益	2,722	654	3,377	141	3,518	△1,349	2,169

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、畜産機材及び不動産賃貸等の事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△1,349百万円には、配賦不能営業費用△1,355百万円が含まれております。配賦不能営業費用の主なものは、連結財務諸表提出会社本社管理部門に係る費用であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

報告セグメントに配分されない減損損失は、73百万円であります。

当第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	飼料事業	食品事業	計				
売上高							
外部顧客に対する 売上高	74,888	27,670	102,558	1,475	104,034	—	104,034
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,004	2	1,006	197	1,204	△1,204	—
計	75,893	27,672	103,565	1,673	105,239	△1,204	104,034
セグメント利益	3,096	472	3,568	176	3,745	△1,119	2,625

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、畜水産機材及び不動産賃貸等の事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△1,119百万円には、配賦不能営業費用△1,122百万円が含まれております。配賦不能営業費用の主なものは、連結財務諸表提出会社本社管理部門に係る費用であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「飼料事業」セグメントにおいて、一部の研究所機能の集約による資産の用途変更に伴う時価の見直し及び連結子会社における遊休地の時価の下落による減少額を減損損失として特別損失に計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては144百万円であります。

また、報告セグメントに配分されない減損損失は、15百万円であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの変更)

前連結会計年度より、従来の「畜水産物事業」は「食品事業」にセグメント名称を変更しております。セグメント名称変更によるセグメント情報に与える影響はありません。変更の事由は平成27年10月1日の完全統合に伴う新組織体制の構築によるものであります。

また、完全統合を契機にセグメント別の損益をより適切に反映させるため、各事業セグメントに対する全社費用等について配賦方法の見直しを行っております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分及び配賦方法により作成したものを記載しております。